

レンブラントハウス所蔵

レンブラント 版画名品展



MUSEUM
HET REMBRANDTHUIS

The Rembrandt House in Japan

2015

10.2 Fri - 11.8 Sun

[休館日]

10月13日(火)、19日(月)、26日(月)

[開館時間]

午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで) *10月2日は12時～

[観覧料]

一般500円(団体400円)

高・大生400円(団体320円)

小・中生300円(団体240円)

※団体は20名以上。※学生の方は学生証の提示が必要です。

※障害者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は半額。

[主催]

福井県、福井県立美術館

[後援]

福井県教育委員会

[特別協力]

レンブラントハウス美術館、福井県和紙工業協同組合

関連イベント(予定)

●講演会

10月3日(土)

講師/レオノーレ・バン・スローテン(レンブラントハウス美術館)

石川浩(福井県和紙工業協同組合)

●子どもワークショップ

10月24日(土)

越前和紙による銅版画の刷りを体験しよう

講師/三井田盛一郎(東京藝術大学)

※お問合せは、福井県地域産業技術振興課まで

TEL:0776-20-0377 Email: chisangi@pref.fukui.lg.jp

福井県立美術館

〒910-0017 福井市文京3-16-1

TEL:0776-25-0452 FAX:0776-25-0459

<http://info.pref.fukui.jp/bunka/bijutukan/bunka1.html>

REMBRANDT





レンブラント「石の手摺りにもたれる自画像」/1639年
エッチング、ドライポイント、第二ステート(全2)、20.5×16.4cm
アムステルダム、レンブラントハウス美術館



レンブラント「病人たちを癒すキリスト(百グルデン版画)」/1648年頃
エッチング、ドライポイント、エングレービング、第二ステート(全4)、27.8×38.8cm
アムステルダム、レンブラントハウス美術館

レンブラントハウス所蔵 レンブラント 版画名品展



レンブラント・ファン・レイン(1606-1669)は、黄金の世紀と呼ばれた17世紀オランダを代表する画家であり、「光と影の魔術師」「明暗の巨匠」と呼ばれ、光の探求や陰影表現、明暗法を終生追求した作家でした。またエッチングや複合技法による銅版画でも多数の作品を残し、版画の巨匠としても広く知られています。

本展では、オランダ・アムステルダムのレンブラントハウス美術館の全面協力のもと、同館所蔵の重要なレンブラント版画作品や、かつてレンブラントが住み、現在は美術館となっているレンブラントハウス(レンブラントの家)を紹介します。

レンブラントハウスはアムステルダム中心地にある、かつてレンブラントが住んでいた家を美術館に改築したもので、そこにはいまでも当時のアトリエや版画工房など、画家の面影が残っています。アムステルダムの数ある美術館の中でも、人気の高い文化施設です。

レンブラントがこの家を購入して、しばらく経った1647年頃から、レンブラントは当時のオランダの東インド会社を通じてもたらされた東洋の紙を使い始めました。それらの中には和紙が使われており、越前和紙である可能性も指摘されています。本展に合わせて行われた和紙刷りのレンブラント版画作品の調査結果についても紹介します。



左上)大アトリエ/アムステルダム、レンブラントハウス美術館
左下)応接室/アムステルダム、レンブラントハウス美術館
右)レンブラントハウスのファサード/アムステルダム、レンブラントハウス美術館

◎同時開催 企画展「大永平寺展」 ＊「大永平寺展」観覧券にて本展もご覧いただけます。



交通のご案内

- 福井鉄道・えちぜん鉄道/「田原町駅」下車徒歩約8分
 - コミュニティバスすまいる/JR福井駅西口「福井駅北フェニックスホテル」のりばより、田原・文京方面線約10分「県立美術館前」下車
 - 京福バス/JR福井駅西口10番のりばより、福井総合病院線(23・26系統)約10分「藤島高校前」下車(※日曜・祝日は運休)
 - 車・タクシー/JR福井駅より約8分、北陸自動車道福井北ICより約15分
- ※ご来館の際は、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。お車の際はアイドリングストップにご協力下さい。

福井県立美術館

〒910-0017 福井市文京3-16-1 TEL:0776-25-0452 FAX:0776-25-0459 <http://info.pref.fukui.jp/bunka/bijutukan/bunka1.html>